

財 務 諸 表 等

平成29年度
(第2期事業年度)

自 平成29年4月1日
至 平成30年3月31日

地方独立行政法人静岡市立静岡病院

財 務 諸 表

目 次

貸借対照表

損益計算書

キャッシュ・フロー計算書

損失の処理に関する書類

行政サービス実施コスト計算書

注記事項

附属明細書

- (1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細
- (2) たな卸資産の明細
- (3) 長期貸付金の明細
- (4) 長期借入金の明細
- (5) 移行前地方債償還債務の明細
- (6) 引当金の明細
- (7) 資本金及び資本剰余金の明細
- (8) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細
- (9) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細
- (10) 地方公共団体等からの財政措置の明細
- (11) 役員及び職員の給与の明細
- (12) 開示すべきセグメント情報
- (13) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

貸借対照表

(平成30年3月31日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
資産の部			
I 固定資産			
1 有形固定資産			
土地		3,001,110,000	
建物	7,353,980,236		
建物減価償却累計額	△ 869,311,379	6,484,668,857	
構築物	27,900,000		
構築物減価償却累計額	△ 10,252,189	17,647,811	
器械備品	3,298,447,252		
器械備品減価償却累計額	△ 1,347,506,840	1,950,940,412	
車両	3,009,523		
車両減価償却累計額	△ 2,251,892	757,631	
リース資産	918,973,678		
リース資産減価償却累計額	△ 420,351,048	498,622,630	
建設仮勘定		11,698,000	
有形固定資産合計		11,965,445,341	
2 無形固定資産			
電話加入権		163,500	
無形固定資産合計		163,500	
3 投資その他の資産			
長期貸付金		471,285,300	
破産更生債権等	74,270,251		
貸倒引当金	△ 74,270,251	0	
その他		3,616,500	
投資その他の資産合計		474,901,800	
固定資産合計			12,440,510,641
II 流動資産			
現金及び預金		3,646,370,077	
医業未収金	3,214,206,204		
貸倒引当金	△ 38,897,289	3,175,308,915	
未収金		12,179,952	
医薬品		113,525,958	
診療材料		117,415,844	
前払金		12,567,085	
その他流動資産		3,102,104	
流動資産合計			7,080,469,935
資産合計			19,520,980,576

貸借対照表

(平成30年3月31日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
負債の部			
I 固定負債			
資産見返負債			
資産見返運営費負担金	22,445,051		
資産見返補助金等	114,013,778		
資産見返寄附金	4		
資産見返物品受贈額	17,027,986	153,486,819	
長期借入金		420,000,000	
移行前地方債償還債務		6,008,474,025	
引当金			
退職給付引当金	4,756,331,700	4,756,331,700	
リース債務		311,324,671	
固定負債合計			11,649,617,215
II 流動負債			
一年以内返済予定長期借入金		120,000,000	
一年以内返済予定移行前地方債償還債務		431,940,513	
未払金		1,329,650,377	
未払消費税等		6,439,000	
未払費用		76,427,734	
引当金			
賞与引当金	391,706,222	391,706,222	
一年内支払予定リース債務		227,474,225	
その他流動負債		115,018,616	
流動負債合計			2,698,656,687
負債合計			14,348,273,902
純資産の部			
I 資本金			
設立団体出資金		4,919,483,623	
資本金合計			4,919,483,623
II 利益剰余金			
病院施設の整備・修繕、医療機器の購入、人材育成及び能力開発の充実に充てる目的積立金		448,163,090	
当期末処理損失		194,940,039	
(うち当期総損失)		(194,940,039)	
利益剰余金合計			253,223,051
純資産合計			5,172,706,674
負債純資産合計			19,520,980,576

損益計算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
営業収益			
医業収益			
入院収益	12,399,659,749		
外来収益	5,021,910,219		
その他医業収益	427,824,509		
保険等査定減	△ 44,538,345	17,804,856,132	
運営費負担金収益		1,586,667,840	
補助金等収益		37,469,221	
寄附金収益		1,000,000	
資産見返運営費負担金戻入		767,352	
資産見返補助金等戻入		20,126,883	
資産見返寄附金戻入		532,266	
資産見返物品受贈額戻入		3,782,601	
営業収益合計			19,455,202,295
営業費用			
医業費用			
給与費	8,558,501,605		
材料費	5,574,145,105		
減価償却費	1,370,745,084		
経費	3,030,287,741		
研究研修費	71,889,941	18,605,569,476	
一般管理費			
給与費	370,525,755		
減価償却費	4,576,904		
経費	41,518,507	416,621,166	
営業費用合計			19,022,190,642
営業利益			433,011,653
営業外収益			
運営費負担金収益		78,000,000	
財務収益		2,498,056	
その他医業外収益		147,387,479	
営業外収益合計			227,885,535
営業外費用			
財務費用			
支払利息	149,335,542	149,335,542	
消費税			
控除対象外消費税	701,037,179	701,037,179	
雑支出		1,050,290	
営業外費用合計			851,423,011
経常損失			△ 190,525,823
臨時損失			
臨時損失			
退職給付会計基準改正に伴う調整額	4,414,216	4,414,216	
臨時損失合計			4,414,216
当期純損失			△ 194,940,039
当期総損失			△ 194,940,039

キャッシュ・フロー計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

I	業務活動によるキャッシュ・フロー	
	材料の購入による支出	△ 5,973,268,919
	人件費支出	△ 8,855,193,616
	その他の業務活動による支出	△ 3,286,731,836
	医業収入	17,718,097,903
	運営費負担金収入	1,664,667,840
	補助金等収入	38,444,221
	寄附金収入	1,000,000
	その他の業務活動による収入	151,411,241
	小計	1,458,426,834
	利息及び配当金の受取額	2,083,948
	利息の支払額	△ 149,719,964
	業務活動によるキャッシュ・フロー	1,310,790,818
II	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	定期預金の戻入による収入	3,500,000,000
	定期預金の預入による支出	△ 4,800,000,000
	有形固定資産の取得による支出	△ 703,618,287
	貸付金の回収による収入	37,532,900
	貸付けによる支出	△ 151,850,000
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,117,935,387
III	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	長期借入れによる収入	300,000,000
	長期借入金の返済による支出	△ 60,000,000
	移行前地方債償還債務の償還による支出	△ 629,774,496
	リース債務の返済による支出	△ 227,401,549
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 617,176,045
IV	資金増加額（又は減少額）	△ 1,424,320,614
V	資金期首残高	1,770,690,691
VI	資金期末残高	346,370,077

損失の処理に関する書類

(平成30年6月25日)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額	
I 当期末処理損失		194,940,039
当期総損失	194,940,039	
II 損失処理額		
病院施設の整備・修繕、医療機器の購入、人材育成及び能力開発の充実等に充てる目的積立金	<u>194,940,039</u>	<u>194,940,039</u>
III 次期繰越欠損金		<u>0</u>

行政サービス実施コスト計算書

(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位：円)

科 目	金 額		
I 業務費用 (1) 損益計算書上の費用 医業費用 一般管理費 営業外費用 臨時損失 (2) (控除) 自己収入等 医業収益 資産見返寄附金戻入 寄附金等収益 財務収益 その他医業外収益 業務費用合計 (うち減価償却充当補助金相当額)	18,605,569,476 416,621,166 851,423,011 4,414,216 △ 17,804,856,132 △ 532,266 △ 1,000,000 △ 2,498,056 △ 147,387,479	19,878,027,869 △ 17,956,273,933	1,921,753,936 (24,676,836)
II 機会費用 地方公共団体出資等の機会費用	2,213,767		2,213,767
III 行政サービス実施コスト			1,923,967,703

注記事項

I 重要な会計方針

当事業年度より、改訂後の「地方独立行政法人会計基準」及び「地方独立行政法人会計基準注解」（平成29年3月31日改訂）並びに「地方独立行政法人会計基準」及び「地方独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A【公営企業型版】（平成29年5月改訂）を適用して、財務諸表を作成しております。

1 運営費負担金収益の計上基準

期間進行基準を採用しております。

ただし、移行前地方債元金利息償還金については費用進行基準を採用しております。

2 減価償却の会計処理方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建物	2～47年
構築物	2～23年
器械備品	2～18年
車両	2～3年

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっております。

3 退職給付に係る引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当該事業年度末までの期間に帰属させる方法については期間定額基準によっております。

数理計算上の差異は、各事業年度の発生時における職員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（8年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌事業年度から費用処理することとしております。

(会計方針の変更)

改定後の地方独立行政法人会計基準等を当事業年度より適用し、当事業年度から退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

また、「地方独立行政法人会計基準」及び「地方独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A

【公営企業型版】Q87-6に従って、当事業年度の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を、臨時損益の区分において「退職給付会計基準改正に伴う調整額」として計上しております。

この結果、前事業年度と同一の方法によった場合と比べて、当期純損失及び当期総損失が4,414,216円増加しております。また、行政サービス実施コストが4,414,216円増加しております。

4 貸倒引当金の計上基準

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

5 賞与引当金の計上基準

役職員に対して支給する賞与に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

6 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 医薬品 最終仕入原価法に基づく低価法
- (2) 診療材料 最終仕入原価法に基づく低価法

7 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

10年利付国債の平成30年3月末における利回りを参考に0.045%で計算しております。

8 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

9 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II 固定資産の減損の処理方法

1 固定資産のグルーピングの方法

病院全体が一体となって医療を担っていることから、病院全体で一つの資産グループとしております。

2 共用資産の概要

共用資産はありません。

3 減損の兆候が認められた固定資産

(1) 用途、種類、場所、帳簿価格等の概要

(単位：円)

用途	種類	場所	帳簿価格
北安東医師住宅土地	土地	静岡市葵区北安東	51,100,000円
北安東医師住宅	建物	静岡市葵区北安東	11,229,960円
北安東医師住宅物置	建物	静岡市葵区北安東	83,500円

(2) 認められた減損の兆候の概要

現在、利用実態がなく、具体的な利用計画がないため、減損の兆候を認めております。

(3) 減損損失に至らなかった理由

ア 土地

法人発足時に不動産鑑定士による時価評価を実施しており、時価が変動していることを認識していないため、減損損失を認識しておりません。

イ 建物

法人発足時に不動産鑑定士による時価評価を実施しており、以降、適切に減価償却を実施しているため、減損損失を認識しておりません。

III キャッシュ・フロー計算書関係

1 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金勘定	3,646,370,077 円
現金及び預金勘定のうち定期預金	△ 3,300,000,000 円
資金期末残高	346,370,077 円

2. 重要な非資金取引
該当ありません。

IV 退職給付関係

1 採用している退職給付制度の概要

当法人は、職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度を採用しております。当該制度では、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。

2 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	4,562,829,743 円
退職給付会計基準改正に伴う調整額	4,414,216 円
会計方針の変更を反映した期首残高	4,567,243,959 円
勤務費用	339,318,499 円
利息費用	2,283,622 円
数理計算上の差異の当期発生額	14,941,486 円
退職給付の支払額	△ 263,439,855 円
期末における退職給付債務	4,660,347,711 円

3 退職給付債務と貸借対照表に計上された退職給付引当金の調整表

退職給付債務	4,660,347,711 円
未認識数理計算上の差異	95,983,989 円
退職給付引当金	4,756,331,700 円

4 退職給付に関連する損益

勤務費用	339,318,499 円
利息費用	2,283,622 円
数理計算上の差異の当期の費用処理額	△ 15,846,496 円
退職給付費用	325,755,625 円
退職給付会計基準改正に伴う調整額	4,414,216 円
合計	330,169,841 円

5 数理計算上の計算基礎に関する事項

期末における主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表している。）

割引率	0.05%
-----	-------

V オペレーティング・リース取引関係

該当ありません。

VI 金融商品関係

1 金融商品の状況に関する事項

資金運用については、預金、国債、地方債及び政府保証債に限定し、資金調達については、設立団体からの借入により実施しています。

未収債権等に係る回収リスクは、債権管理規程等に沿ってリスク低減を図っております。

借入金等の用途は、事業投資資金（長期）であり、設立団体の長により認可された資金計画に従って、資金調達を行っています。

2 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりです。

(単位：円)

区 分	貸借対照表計上額 (※1)	時価 (※1)	差額 (※1)
(1) 現金及び預金	3,646,370,077	3,646,370,077	—
(2) 医業未収金 (※2)	3,175,308,915	3,175,308,915	—
(3) 長期借入金 (1年以内返済予定を含む)	(540,000,000)	(538,140,853)	(△1,859,147)
(4) 移行前地方債償還債務 (1年以内返済予定を含む)	(6,440,414,538)	(7,285,563,527)	(845,148,989)
(5) 未払金	(1,329,650,377)	(1,329,650,377)	—

(※1) 負債に計上されているものは、() で示しております。

(※2) 医業未収金は貸倒引当金控除後で示しております。

(注) 金融商品の時価の算定方法

(1) 現金及び預金、(2) 医業未収金、(5) 未払金については、短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額としています。

(3) 長期借入金及び(4) 移行前地方債償還債務については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定しています。

VII 重要な債務負担行為
該当ありません。

VIII 重要な後発事象
該当ありません。

附 属 明 细 书

附属明細書

(1) 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額	差引		摘要
						当期償却額	残高	
建物	7,132,678,236	221,302,000	-	7,353,980,236	869,311,379	437,964,135	6,484,668,857	(注1)
構築物	27,900,000	-	-	27,900,000	10,252,189	5,126,094	17,647,811	
器械備品	2,998,860,362	299,586,890	-	3,298,447,252	1,347,506,840	720,844,249	1,950,940,412	
車両	3,009,523	-	-	3,009,523	2,251,892	1,125,946	757,631	
リース資産	918,973,678	-	-	918,973,678	420,351,048	210,261,564	498,622,630	
計	11,081,421,799	520,888,890	-	11,602,310,689	2,649,673,348	1,375,321,988	8,952,637,341	
建物	-	-	-	-	-	-	-	
構築物	-	-	-	-	-	-	-	
器械備品	-	-	-	-	-	-	-	
車両	-	-	-	-	-	-	-	
リース資産	-	-	-	-	-	-	-	
計	-	-	-	-	-	-	-	
土地	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	
建設仮勘定	9,459,000	223,541,000	221,302,000	11,698,000	-	-	11,698,000	
計	3,010,569,000	223,541,000	221,302,000	3,012,808,000	-	-	3,012,808,000	
土地	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	-	-	3,001,110,000	
建物	7,132,678,236	221,302,000	-	7,353,980,236	869,311,379	437,964,135	6,484,668,857	
構築物	27,900,000	-	-	27,900,000	10,252,189	5,126,094	17,647,811	
器械備品	2,998,860,362	299,586,890	-	3,298,447,252	1,347,506,840	720,844,249	1,950,940,412	
車両	3,009,523	-	-	3,009,523	2,251,892	1,125,946	757,631	
リース資産	918,973,678	-	-	918,973,678	420,351,048	210,261,564	498,622,630	
建設仮勘定	9,459,000	223,541,000	221,302,000	11,698,000	-	-	11,698,000	
計	14,091,990,799	744,429,890	221,302,000	14,615,118,689	2,649,673,348	1,375,321,988	11,965,445,341	
電話加入権	163,500	-	-	163,500	-	-	163,500	
計	163,500	-	-	163,500	-	-	163,500	
長期貸付金	433,007,000	151,850,000	113,571,700	471,285,300	-	-	471,285,300	
破産更生債権等	80,127,471	-	5,857,220	74,270,251	-	-	74,270,251	
貸倒引当金	△ 80,127,471	-	△ 5,857,220	△ 74,270,251	-	-	△ 74,270,251	
その他	-	3,616,500	-	3,616,500	-	-	3,616,500	
計	433,007,000	155,466,500	113,571,700	474,901,800	-	-	474,901,800	
有形固定資産								
無形固定資産								
投資その他の資産								

(注1) 当期増加額のうち主なものは次のとおりです。

建物 P E T - C T 診断室 (173,302,000円)

西館直流電源装置 (48,000,000円)

(2) たな卸資産の明細

(単位：円)

種類	期首残高	当期増加額		当期減少額		期末残高	摘要
		当期購入・ 製造・振替	その他	払出・振替	その他 (注1)		
医薬品	111,807,052	2,750,508,806	-	2,746,957,392	1,832,508	113,525,958	
診療材料	112,200,625	2,723,155,637	-	2,715,616,395	2,324,023	117,415,844	
計	224,007,677	5,473,664,443	-	5,462,573,787	4,156,531	230,941,802	

(注1) 当期減少額その他には、期限切れによる廃棄もしくは滅失した資産を記載しております。

(3) 長期貸付金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額 (注1)	返還免除額 (注2)		
看護学生修学資金貸付金	433,007,000	151,850,000	37,532,900	76,038,800	471,285,300	
計	433,007,000	151,850,000	37,532,900	76,038,800	471,285,300	

(注1) 当期減少額のうち回収額は、返還事由該当に伴う返還金です。

(注2) 当期減少額のうち返還免除額は、返還免除の規定により減免したものです。

(4) 長期借入金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率 (%)	返済期限	摘要
平成28年度 医療機器整備事業貸付金	300,000,000	-	60,000,000	240,000,000	0.140%	平成34年3月31日	
平成29年度 医療機器整備事業貸付金	-	300,000,000	-	300,000,000	0.138%	平成35年3月31日	
計	300,000,000	300,000,000	60,000,000	540,000,000			

(5) 移行前地方債償還債務の明細

(単位：円)

銘柄	期首残高	当期増加額	当期減少	期末残高	利率 (%)	償還期限	摘要
昭和62年度病院建設事業債 (西館)	206,779,414	-	206,779,414	-	4.80%	平成30年3月25日	資金運用部
昭和63年度病院建設事業債 (西館)	149,744,569	-	73,078,640	76,665,929	4.85%	平成31年3月25日	"
平成16年度病院建設事業債 (東館実施設計)	78,115,039	-	3,677,618	74,437,421	1.90%	平成47年3月25日	財政資金
平成18年度病院建設事業債 (東館建設)	200,002,752	-	9,207,675	190,795,077	2.15%	平成47年3月20日	営企公融資金
平成18年度病院建設事業債 (東館建設)	324,704,096	-	13,216,649	311,487,447	2.10%	平成49年3月1日	財政資金
平成19年度病院建設事業債 (東館建設)	784,005,958	-	33,968,220	750,037,738	2.10%	平成48年3月20日	営企公融資金
平成19年度病院建設事業債 (東館建設)	1,975,208,311	-	74,914,438	1,900,293,873	2.20%	平成50年3月25日	財政資金
平成19年度病院建設事業債 (東館建設)	435,241,880	-	18,678,506	416,563,374	2.20%	平成48年3月20日	営企公融資金
平成20年度病院建設事業債 (東館建設)	547,264,957	-	22,974,723	524,290,234	2.10%	平成48年9月20日	地方公営等機構資金
平成20年度病院建設事業債 (東館建設)	1,333,354,061	-	49,104,347	1,284,249,714	2.20%	平成50年9月25日	財政資金
平成21年度病院建設事業債 (駐車場)	368,551,385	-	12,612,743	355,938,642	2.10%	平成52年3月1日	"
平成21年度病院建設事業債 (駐車場)	256,016,612	-	8,761,523	247,255,089	2.10%	平成52年3月20日	地方公営等機構資金
平成27年度医療機器整備事業債 (リニアック)	411,200,000	-	102,800,000	308,400,000	0.03%	平成33年3月31日	静岡銀行
計	7,070,189,034	-	629,774,496	6,440,414,538			

(6) 引当金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘 要
			目的使用	その他		
退職給付引当金	4,689,601,714	330,169,841	263,439,855	-	4,756,331,700	
賞与引当金	383,684,803	391,706,222	383,684,803	-	391,706,222	
貸倒引当金	115,680,072	15,338,278	17,850,810	-	113,167,540	
計	5,188,966,589	737,214,341	664,975,468	-	5,261,205,462	

(7) 資本金及び資本剰余金の明細

(単位：円)

区 分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	静岡市出資金	4,919,483,623	-	-	4,919,483,623	
	計	4,919,483,623	-	-	4,919,483,623	

(8) 積立金等の明細及び目的積立金の取崩しの明細

①積立金及び目的積立金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
病院施設の整備・修繕、医療機器の購入、人材育成及び能力開発の充実に充てる目的積立金	-	448,163,090	-	448,163,090	
計	-	448,163,090	-	448,163,090	

(注) 当期増加額は、地方独立行政法人法第40条第3項の規定に従い、前期の利益処分において整理した額です。

②目的積立金の取崩しの明細

該当ありません。

(9) 運営費負担金債務及び運営費負担金収益の明細

① 運営費負担金債務

(単位：円)

交付年度	期首残高	負担金 当期交付額	当期振替額				期末残高
			運営費負担金 収益	資産見返 運営費負担金	資本剰余金	小計	
平成29年度	-	1,664,667,840	1,664,667,840	-	-	1,664,667,840	-
合計	-	1,664,667,840	1,664,667,840	-	-	1,664,667,840	-

② 運営費負担金収益 (単位：円)

業務等区分	平成29年度 支給分	合計
期間進行基準	1,586,667,840	1,586,667,840
費用進行基準	78,000,000	78,000,000
合計	1,664,667,840	1,664,667,840

(10) 地方公共団体等からの財源措置の明細

補助金等の明細

(単位：円)

区 分	当交付額	左の会計処理内訳					摘要
		建設仮勘定 補助金等	資産見返 補助金等	資本剰余金	長期預り 補助金等	収益計上	
臨床研修費等補助金	14,902,221	-	-	-	-	14,902,221	
がん診療連携拠点病院等機能強化事業費補助金	11,000,000	-	-	-	-	11,000,000	
新人看護職員研修事業費補助金	1,175,000	-	-	-	-	1,175,000	
産科医等確保支援費事業補助金	870,000	-	-	-	-	870,000	
感染症指定医療機関運営事業費補助金	9,502,000	-	-	-	-	9,502,000	
防災訓練等参加支援事業費補助金	20,000	-	-	-	-	20,000	
合 計	37,469,221	-	-	-	-	37,469,221	

(11) 役員及び職員の給与の明細

(単位：千円、人)

区分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	11,006 (390)	1 (5)	- -	- -
職員	6,549,824 (749,729)	802 (259)	263,440 -	75 -
合計	6,560,830 (750,119)	803 (264)	263,440 -	75 -

(注1) 支給額及び支給人員

非常勤・有期雇用職員については、外数として()内に記載しています。
また、支給人員については、年間平均支給人員で記載しています。

(注2) 役員報酬基準及び職員給与基準の概要

役員報酬については、「地方独立行政法人静岡岡病院役員報酬規程」に基づき支給しています。
職員給与については、「地方独立行政法人静岡岡病院職員給与規程」及び「地方独立行政法人静岡岡病院有期雇用職員給与規程」に基づき支給しています。

(注3) 法定福利費

上記明細には、法定福利費は含めていません。

(12) 開示すべきセグメント情報

当法人は単一セグメントにより事業を実施しているため、記載を省略しております。

(13) 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

①現金及び預金の内訳 (単位：円)

区 分	期末残高	備考
現 金	6,720,000	
普通預金	339,650,077	
定期預金	3,300,000,000	
計	3,646,370,077	

② 医業費用及び一般管理費の明細

(単位：円)

科目	金額
医業費用	
給与費	2,885,756,933
給料	2,222,985,290
手当等	821,061,161
賞与	376,446,844
賞与引当金繰入額	515,384,535
賃金	189,711,495
報酬	1,225,166,798
法定福利費	321,988,549
退職給付費用	8,558,501,605
材料費	
薬品費	2,831,805,218
診療材料費	2,712,837,551
給食材料費	9,863,008
医療消耗品費	15,482,797
棚卸資産減耗費	4,156,531
減価償却費	5,574,145,105
建物減価償却費	435,290,826
構築物減価償却費	5,126,094
器械備品減価償却費	719,311,239
車両減価償却費	755,361
リース資産減価償却費	210,261,564
経費	1,370,745,084
厚生福利費	23,607,423
報償費	230,660,229
旅費交通費	16,828,401
職員被服費	6,743,470
消耗品費	64,522,493
消耗備品費	4,957,276
光熱水費	314,374,827
燃料費	479,993
食料費	673,836
印刷製本費	9,873,200

(單位：円)

科目	金額
修繕費	238,207,339
保険料	24,297,046
賃借料	276,456,118
通信運搬費	11,858,877
広告料	1,171,945
手数料	49,721,262
委託料	1,648,385,296
負担金	11,986,534
貸倒引当金繰入額	15,338,278
看護師等就学資金貸倒引当金繰入額	76,038,800
雑費	63,598
租税公課	4,041,500
研究研修費	
報償費	5,556,984
旅費交通費	20,941,654
消耗品費	3,873,783
消耗備品費	1,077,699
印刷製本費	148,335
修繕費	514,000
手数料	1,342,001
図書費	15,255,713
負担金	10,000
謝金	699,209
研究雑費	22,470,563
医療費用合計	71,889,941
	18,605,569,476

(単位：円)

科目	金額
一般管理費	
給与費	
役員報酬	10,920,000
給料	137,645,082
手当等	50,938,540
賞与	44,584,348
賞与引当金繰入額	15,259,378
賃金	43,511,446
法定福利費	63,899,885
退職給付費用	3,767,076
減価償却費	370,525,755
建物減価償却費	2,673,309
器械備品減価償却費	1,533,010
車両減価償却費	370,585
経費	4,576,904
厚生福利費	1,090,722
報償費	390,000
旅費交通費	1,599,559
交際費	96,118
消耗品費	8,860,606
消耗備品費	265,321
光熱水費	1,930,711
燃料費	76,590
修繕費	641,997
保険料	74,608
賃借料	1,618,261
通信運搬費	432,313
手数料	80,341
委託料	22,354,509
負担金	1,327,649
雑費	679,202
一般管理費合計	41,518,507
	416,621,166

決 算 報 告 書

平成29年度決算報告書

【地方独立行政法人静岡市立静岡病院】

(単位:円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算額-予算額)	備考
収入				
営業収益	19,577,893,000	19,464,004,955	△ 113,888,045	
医業収益	17,961,614,000	17,838,867,894	△ 122,746,106	延外来患者数等の減少等による。
運営費負担金	1,582,000,000	1,586,667,840	4,667,840	
補助金等収益	34,279,000	37,469,221	3,190,221	
その他営業収益	0	1,000,000	1,000,000	
営業外収益	259,943,000	237,556,577	△ 22,386,423	
運営費負担金	78,000,000	78,000,000	0	
その他営業外収益	181,943,000	159,556,577	△ 22,386,423	
臨時利益	0	0	0	
資本収入	318,510,000	337,532,900	19,022,900	
運営費負担金	0	0	0	
長期借入金	300,000,000	300,000,000	0	
その他資本収入	18,510,000	37,532,900	19,022,900	
その他収入	0	0	0	
計	20,156,346,000	20,039,094,432	△ 117,251,568	
支出				
営業費用	18,197,740,000	18,162,395,480	△ 35,344,520	
医業費用	17,814,898,000	17,752,030,287	△ 62,867,713	
給与費	8,591,371,000	8,492,597,246	△ 98,773,754	
材料費	5,774,914,000	6,023,707,507	248,793,507	診療材料費、薬品費等の増加による。
経費	3,358,855,000	3,159,868,088	△ 198,986,912	委託料、光熱水費等の減少による。
研究研修費	89,758,000	75,857,446	△ 13,900,554	
一般管理費	382,842,000	410,365,193	27,523,193	
営業外費用	177,744,000	173,766,759	△ 3,977,241	
臨時損失	0	0	0	
資本支出	1,666,226,000	1,632,573,180	△ 33,652,820	
建設改良費	824,326,000	790,948,684	△ 33,377,316	
償還金	689,800,000	689,774,496	△ 25,504	
その他資本支出	152,100,000	151,850,000	△ 250,000	
その他支出	0	0	0	
計	20,041,710,000	19,968,735,419	△ 72,974,581	
単年度資金収支(収入-支出)	114,636,000	70,359,013	△ 44,276,987	

(注)損益計算書の計上額と決算額の集計区分等の相違の概要は、以下のとおりです。

- (1)上記数値は、消費税等込みの金額を記載しています。
- (2)損益計算書において計上されている現金収入を伴わない収益及び現金支出を伴わない費用は含んでおりません。
- (3)決算額の給与費に含まれている賞与と退職手当は、実支給額としています。